

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により
通告します。

2020年11月19日

議席番号 14番

東村山市議会議長 あて

質問者 浅見 みどり

記

I 国保の多子減免について

- ① 内閣府「少子化対策大綱」では、子育てに関する経済的支援・教育費負担軽減策として、「子供の数に応じた国民健康保険料の負担軽減を行う地方公共団体への支援などを着実に実施する」という方針を打ち出しています。この方針を受けて、当市で実施している検討内容についてうかがいます。

II 保育所の入園・転園について

- ① 現在の待機児童と入所児童の状況について確認いたします。
 - 1 年齢別入所児童数、申込児童数、待機児童数
 - 2 エリア別・町別の入所児童数、申込児童数
 - 3 登園に20分以上時間がかかる世帯数(きょうだいで違う園を利用する世帯を除く)
 - 4 きょうだい別々の園となっている世帯数
 - 5 希望の認可保育所等に入ることができず、利用調整で保留となっている児童数
※旧定義の待機児童数 認可外の保育施設等に入園している児童などを含めた人数
 - 6 5のうち障がい児枠対象の児童・要配慮それぞれの児童数
- ② これらのデータが示す内容について、分析と課題をうかがいます。
- ③ 2019年度で転園希望者は何人か、また転園を希望する理由にはどのようなものがあるでしょうか。①の3、4に該当する世帯から転園希望は出ていますか。幼稚園の預かり保育を利用している世帯数と、そのうち転園を希望している世帯数を合わせてうかがいます。
- ④ 入園中の園が児童を退園させる場合はあるか、あるとすればどのような理由があるかうかがいます。内閣府令39号6条の「正当な理由」とはどのようなものを指すかうかがいます。

Ⅲ 学校予算の増額、エアコン・トイレ等学校施設整備を進め、教育環境の改善を

- ① 小中学校では、限られた予算内で運営するために、コピーの枚数を月ごとに設定したり、必要な備品をPTAのベルマークを活用して購入したりするなど、先生方が様々な工夫をしていますが、総体的に学校への予算配分が不足しています。学校が次年度の予算を要望する際の注意事項や通達にはどのようなものがあるのかがいます。また、各学校で実施されている項目ごとの希望調査の中で、予算要望に応えられなかった項目と金額について具体的にうかがいます。
- ② 過去5年の小・中学校施設費の中の学校配当金の決算額(市内全小学校・全中学校の金額、児童・生徒1人当たり)についてうかがいます。予算額との差異金額を小中学校それぞれで合わせてうかがいます。
- ③ 年度途中で予算を越えて経費が必要となった場合、備品や施設が故障し、突発的にお金がかかるケースの対応を具体的にうかがいます。2019年度中、年度末の印刷代が校内で不足したため部活動指導員が自腹でコピー代をねん出しているケースがありました。備品・消耗品や施設の修繕に使える予算総額を増額すべきではないでしょうか。
- ④ コロナ対応で公共交通機関を使えず、大型バスが必要でも費用不足となるケースや、例年とは違う校外学習のために保護者に費用負担を求めるケースがありました。学校は行政からの予算がなければ保護者に求めるしかありません。コロナがいつ収束するのか来年度も不透明です。2021年度はコロナ対応やGIGAスクール構想が進むことを鑑みても、例年通りの予算配分ではなく、予算増額が必要と考えますが、検討されている内容をうかがいます。
- ⑤ 中学校体育館にエアコンが設置され子ども達も喜んでいますが、エアコンを使用する場合の規定はどのようになっているのでしょうか。体育館を使用する日は全日使えるのか、気温の上限・下限を設けてその範囲内で使うのか、具体的にうかがいます。また、小学校の体育館のエアコン設置について今後の計画がどうなっているか、国都の補助金の活用を含めた検討内容についてうかがいます。
- ⑥ 中学校を視察していますが、どの学校からもトイレの改修について要望があがっています。東京都の調査では、都内のトイレ洋式化率が当市は45.1%と小金井市、八丈町、利島村、青梅市に続きワースト5位でした。トイレ改修について今後の計画がどうなっているのか、国都の補助金の活用を含めた検討内容をうかがいます。
- ⑦ 生徒・児童からは校庭の水はけ、校庭の電灯設置、中学校の給食に使用できるリフト等設備に対する切実な要望があります。冬は廊下が寒く、トイレに行く時に友達から制服のジャケットを借りて重ね着している子や、しもやけになる子もいると聞きます。市の最重要課題としての学校施設の環境整備について、市長部局と教育委員会でのどのような協議・検討がされているのでしょうか。今後の計画についてうかがいます。
- ⑧ 第4次総合計画の基本目標には「みんなが楽しく学び、豊かな心を育むまち」として教育環境の充実が掲げられています。(1)総合計画との整合性、(2)子どもの学ぶ権利の保障、2つの観点から学校予算の増額をすべきではないでしょうか。市長の見解をうかがいます。